

**製品名: CD37 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08379**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	30kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD37
別名	CD37; TSPAN26; Leukocyte antigen CD37; Tetraspanin-26; Tspan-26; CD37
遺伝子 ID	951.0
SwissProt ID	P11049
免疫原	抗血清はヒト CD37 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 81-130

**背景**

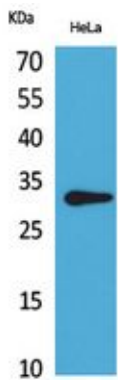
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、膜貫通型 4 スーパーファミリー（テトラスパニンファミリーとも呼ばれる）のメンバーです。これらのメンバーのほとんどは、4 つの疎水性ドメインの存在を特徴とする細胞表面タンパク質です。これらのタンパク質

は、細胞の発生、活性化、増殖、および運動性の調節に関与するシグナル伝達を媒介します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、インテグリンや他の膜貫通型 4 スーパーファミリータンパク質と複合体を形成することが知られている細胞表面糖タンパク質です。T 細胞-B 細胞相互作用において役割を果たしている可能性があります。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、類似性：テトラスパニン (TM4SF) ファミリーに属します。、組織特異性：B リンパ球。

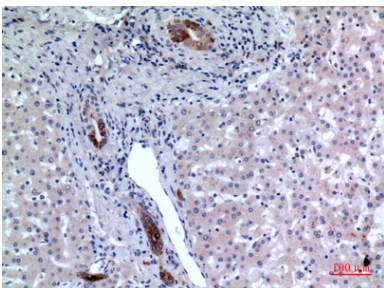
## 研究分野

造血細胞系統;

## 画像データ



CD37 ポリクローナル抗体を用いた HeLa 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された